

学校名	柳町中学校	
ホームページURL http://www.city.nagano.nagano.jp/school/yanagimachijh/	生徒数 782名	
(1) 題材名 「コンピュータでつくる私のプロフィール」 テーマの分類(ーイ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・ 同一年 学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 1学年(回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい これから「個人テーマ学習(選択教科)」や「ふるさと長野学習(総合的な学習の時間)」で学んでいくことを考えると、学習を支えるためのコンピュータ・リテラシーは欠くことができない。そこで、1学年前期の題材は「問題解決的な学習」に目標を設定せず、コンピュータのマナーや基本的な操作など、これからの学習を支える学習を設定した。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・ 第1時は学年全体でオリエンテーションを行い、学習内容、コンピュータ利用の必要性などを指導した。 ・ 第2時 学級ごとコンピュータ室のマナー、基本操作について学ぶ。 ・ 第3～8時 学級ごと自分のプロフィールを入力しながらワープロ技能の習得 ・ 第9～10時 卒業した小学校のホームページさがしを主にインターネットの技能の習得 ・ 第11～12時 自分のプロフィールの印刷ならびに学級での学習発表会 時数(12)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・ 学習は学級を単位に進め、指導は基本的には担任が進める。 ・ 第2時に関しては、技術科やコンピュータに堪能な職員が指導にあたった。 ・ 「柳中教育ボランティア」の情報教育担当の外部講師(6名)に可能な限り授業に参加していただき、コンピュータの操作上で分からないことがあれば、すぐに質問に答えられる体制を整えた。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・ 総合的な学習の時間の全校体制は、日課を昼食、学活終了後第5限を開始し、第5、6限に実施することを基本としているため、通常の時間と授業を入れ替え、各学級ごとコンピュータ室を利用できるようにした。 ・ 平成12年度の時間数に関しては移行措置や限指導要領の下限をとるなどの方法で、各学年68時間確保した。13年度に関しては、技能教科の時数をすべて新学習指導要領に合わせて確保していく方向である。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・ ポートフォリオ評価を導入し、生徒と講座担当の教師との対話によってつなぐ評価を大切にした。 ・ 保護者への連絡として、コメントを入れる方法で学期ごとの他の通知票といっしょにカード式の通知票を発行した。 ・ 指導要録には指導上参考になる事柄の欄に記入する。 ・ 優秀作品は、学級ごと数点を生徒研究集録「自分さがしの旅」に掲載する。		
(8) 成果と課題 ・ 外部講師の協力等があり、放課後等、多くの生徒がコンピュータを利用する姿が見られるようになったなど、コンピュータに関する基本的な技能の取得は目覚ましものがあった。 ・ 今年度はワープロの利用から学習に入ったが、コンピュータに対する興味・関心を高めるという視点から考えると、インターネットの利用の学習から入った方が有効だと考える。 ・ 今後、小学校の総合的な学習の動向や技術科のカリキュラムの関連で、この段階の題材は「コンピュータ・リテラシー」からより広く「メディア・リテラシー」へと変換していくなどの必要がある。ただし、自分の今までの育ちや学びを振り返り、総合等のスキルの学習を行うという視点は、大切にしていきたい。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(ーア 国際理解 ーイ 情報 ーウ 環境
ーエ 福祉・健康 ーオ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校の特色に応じた課題